

OFA GK育成プロジェクト 活動レポート

2018年3月
一般社団法人大阪府サッカー協会



OFA GKアカデミー

文責：時久 省吾（OFA GKアカデミーGKコーチ）

3月は春休み期間という事もあって大学生の遠征に帯同してトレーニングマッチに3試合出場しました。2月から取り組んできた課題として、ゴールキックの精度やパス&サポート、ディストリビューションを重点的にトレーニングしてきました。ゴールキックなどのプレスキックは以前より精度が上がってきたものの、ゲームの流れの中でのパス&サポートはプレススピードやパススピードが遅く効果的に攻撃につなげていくことが難しくなっています。大学生のプレッシャーの中でいかに状況を把握して効果的なパスを出せるかが今後の課題として挙げられます。シュートストップのシーンでは以前からグラウンダーに対する対応が課題であったのですが試合を通していくつか良いシーンがあったのでその成功体験からどのような準備をすればうまく行くのかをフィードバックして今後に繋げていきたいと思っています。今後の課題としてはGKとしてのテクニックは選手自身も理解し始めてきたと感じています。しかし、トレーニング外で取り組みや24時間の使い方の部分ではまだまだ物足りなさを感じるのもっと自立した選手に成長していけるような取り組みをしていきたいと思っています。また3月末からアカデミーに1人仲間が増えたので選手2人と少ない人数ですが高い目的意識を持ちまた新たな1年間をお互い切磋琢磨していけるような関係性を築いていけたらと思います。様々な人にサポートされ自分たちが生活できていることに感謝して日々成長できるよう頑張りたいと思います。



OFA GKスクール

文責：櫛引 実（JFAアカデミー堺GKコーチ）

今月はU-12コース、U-15コース共に2回でした。U-12は3月5日（月）レッスン6（フロントダイブ）、3月12日（月）集大成（ゲーム大会）。U-15は3月19日（月）シュートストップ（DFとの連携）、3月26日（月）は集大成（ゲーム大会）を行いました。U-12のレッスン6（フロントダイブ）では、2回目という事もあり、確認をしながら（静止球で一歩と助走あり、動いているボール）行いました。これまでの積み上げが出来ている子供が多く、テクニックは上達していました。また、ゲーム中でも狙いをもって良いポジション、構えから勇気をもって飛び出して成功する場面が多かったです。そして、最後の12日（月）集大成ではルールを変えながら多くのゲームを行いました。何よりも自信をもって積極的にプレーをする姿に1年間の成果があったと感じることができました。U-15のシュートストップでは基本のテクニック（構え、ポジショニング、移動、キャッチング）に加えてDFとの連携にフォーカスした為、フリーズポイントがたくさんありました。普段のトレーニングで意識出来ていないのがわかりました。ボールの移動中にポジショニング修正や観て、コーチングすることができず、戦術理解（DFのポジションなど）も低く具体的に何を支持するのか、声のボリューム、や抑揚、端的に分かりやすく伝えることが苦手なようでした。26日（月）の集大成（ゲーム大会）ではOFAGKアカデミー生の二人にも参加してもらい、3vs3 & 2 GKのWBoxのゲームを4分×8セット行いました。U-15のスクール生も当初と比べると出来ることは増えては上達はしましたが、準備（いつ観るか、ポジショニング、構え、予測、指示）の悪さは目立ちました。プレススピードが上がる中で良い準備が出来るように、これからも取り組んでもらいたいです。最後になりましたが、両コース共に一年間ありがとうございました。



協賛

関西ユニバール株式会社、ユアサM&B株式会社

お問い合わせ先

一般社団法人大阪府サッカー協会

〒550-0004 大阪市西区鞠本町1-7-25 イトーダイ鞠本町ビル6階

TEL：06-6441-5881（平日10:00～18:00） FAX：06-6441-5882 <http://www.osaka-fa.jp>